



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 エンシュウ株式会社

コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 土屋 隆史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 勝倉 宏和

TEL 053-447-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	14,363	△23.5	△419	—	△576	—	△620	—
28年3月期第3四半期	18,767	△15.6	263	—	△36	—	△121	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △1,427百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △228百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△9.84	—
28年3月期第3四半期	△1.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	27,688		5,806		21.0		92.05	
28年3月期	32,952		7,234		22.0		114.69	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 5,806百万円 28年3月期 7,234百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	20,900	△21.0	△400	—	△700	—	△800	—	△12.68	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	63,534,546 株	28年3月期	63,534,546 株
29年3月期3Q	452,618 株	28年3月期	449,631 株
29年3月期3Q	63,084,476 株	28年3月期3Q	63,094,266 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、年初からの急激な円高進行に加え、中国経済をはじめとしたアジア新興国経済の減速や米国大統領選挙後の為替相場及び株式市場の不安定化など、企業業績の下振れリスク拡大もあり、景気の先行きは不透明な状況の中で推移いたしました。

このような情勢の中、当社グループは中国をはじめとしたアジア諸国や欧米への拡販を図るとともに、生産効率化や原価低減などの推進に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、工作機械関連事業部門及び輸送機器事業部門ともに減少したことにより14,363百万円（前年同期比23.5%減）となりました。損益につきましては、営業損失は419百万円（前年同期は営業利益263百万円）となり、経常損失は576百万円（前年同期は経常損失36百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は620百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失121百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、今回は大口システム案件がなかったことにより中国向けの売上が大きく落ち込み、北米等の売上増でこれをカバーしきれなかったことから、売上高は6,661百万円（前年同期比38.6%減）となり、コストダウン施策及びプロジェクト管理は継続しているものの、システム案件等の採算が想定以上に厳しく、セグメント損失（営業損失）は694百万円（前年同期はセグメント利益241百万円）となりました。

輸送機器関連事業部門におきましては、ベトナム現地法人の売上は増加したものの、国内の売上が前年同期に比べ減少したことにより、売上高は7,648百万円（前年同期比2.3%減）となり、セグメント利益（営業利益）は、ベトナム現地法人は順調に推移しており、国内も労務費圧縮に加え、刃具、油、電力量等の変動費コスト管理が徹底されたことにより236百万円（前年同期は営業損失47百万円）となりました。

その他部門におきましては、不動産賃貸業により売上高は53百万円（前年同期比37.5%減）となり、セグメント利益（営業利益）は38百万円（前年同期比45.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,264百万円減少し、27,688百万円となりました。この主な要因はたな卸資産が1,048百万円増加したものの、現金及び預金が2,740百万円、受取手形及び売掛金が2,794百万円、有形固定資産が666百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,836百万円減少し、21,881百万円となりました。この主な要因は電子記録債務が1,059百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が2,180百万円、長期借入金が2,652百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,428百万円減少し、5,806百万円となりました。この主な要因は為替換算調整勘定が933百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純損失620百万円を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は21.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、本日（平成29年2月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,285	544
受取手形及び売掛金	5,783	2,989
電子記録債権	1,536	1,574
商品及び製品	2,923	2,823
仕掛品	2,487	3,640
原材料及び貯蔵品	1,262	1,259
その他	383	343
貸倒引当金	△59	△43
流動資産合計	17,603	13,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,903	2,778
機械装置及び運搬具(純額)	4,010	3,491
土地	7,387	7,387
その他(純額)	491	467
有形固定資産合計	14,792	14,125
無形固定資産		
のれん	15	9
その他	191	150
無形固定資産合計	206	160
投資その他の資産		
その他	380	272
貸倒引当金	△30	△2
投資その他の資産合計	350	269
固定資産合計	15,349	14,556
資産合計	32,952	27,688
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,233	2,053
電子記録債務	—	1,059
短期借入金	7,759	8,017
未払法人税等	66	31
賞与引当金	347	109
その他	2,036	2,097
流動負債合計	14,443	13,367
固定負債		
長期借入金	5,484	2,831
役員退職慰労引当金	15	15
退職給付に係る負債	3,825	3,757
資産除去債務	223	223
その他	1,725	1,685
固定負債合計	11,274	8,513
負債合計	25,717	21,881

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	1,230
利益剰余金	△1,587	△2,208
自己株式	△66	△66
株主資本合計	4,216	3,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	2
土地再評価差額金	3,666	3,666
為替換算調整勘定	619	△313
退職給付に係る調整累計額	△1,268	△1,143
その他の包括利益累計額合計	3,018	2,211
純資産合計	7,234	5,806
負債純資産合計	32,952	27,688

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	18,767	14,363
売上原価	16,207	12,731
売上総利益	2,559	1,632
販売費及び一般管理費	2,296	2,051
営業利益又は営業損失(△)	263	△419
営業外収益		
受取利息	8	10
受取配当金	0	0
その他	61	45
営業外収益合計	70	56
営業外費用		
支払利息	201	185
為替差損	141	5
その他	26	21
営業外費用合計	370	212
経常損失(△)	△36	△576
特別利益		
固定資産売却益	3	3
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	3	3
特別損失		
固定資産廃棄損	2	9
特別損失合計	2	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△34	△582
法人税、住民税及び事業税	40	19
法人税等調整額	46	18
法人税等合計	86	38
四半期純損失(△)	△121	△620
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△121	△620



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△121	△620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	△129	△933
退職給付に係る調整額	23	125
その他の包括利益合計	△106	△807
四半期包括利益	△228	△1,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△228	△1,427
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,855	7,826	18,682	85	18,767	—	18,767
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18	—	18	—	18	△18	—
計	10,874	7,826	18,701	85	18,786	△18	18,767
セグメント利益又は損失(△)	241	△47	193	70	264	△0	263

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,661	7,648	14,310	53	14,363	—	14,363
セグメント間の内部売上高 又は振替高	42	—	42	—	42	△42	—
計	6,704	7,648	14,353	53	14,406	△42	14,363
セグメント利益又は損失(△)	△694	236	△457	38	△419	—	△419

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。